



犬や猫の殺処分 減少へ意見交換

福岡・糸島市で高瀬氏

公明党の高瀬弘美参院議員はこのほど、福岡県糸島市で動物愛護のボランティア団体「糸島inneko's」と、一般社団法人「福岡動物愛護協会」のメンバーと会い、犬猫の殺

処分の現状や、保護施設などに関して意見を交換した。笹栗純夫市議も同席した【写真】。

席上、団体側は、犬や猫の殺処分減少について、市民の意識啓発や不妊去勢手術への財政支援、保健所と警察の連携強化の重要性を強調。さらに、猫を保護するシェルター建設に向けた行政の支援なども求めた。高瀬氏は「皆さんの意見を受け止め、犬猫の殺処分が減っていくよう取り組んでいく」と語った。